世界最大級の東北関東大震災により、亡くなられた方々 とそのご遺族に対し、深く哀悼の意を表しますとともに、 今なお、避難生活を余儀なくされている多くの被災者の 方々に、心からお見舞い申しあげます。

東広島市議会では、平成23年第1回定例会最終日3月22 日の本会議開会後に、亡くなられた方々に対し謹んで黙祷 をささげました。その後、このたびの東北地方太平洋沖地 震により被災された方々や地域を援 助するため、災害見舞金として義援 金3,000万円を支出する、「平成22年 度一般会計補正予算(第8号)」を 全会一致で可決しました。



その他 予算案について、予算特別委 定例会最終日には、査を行いました。 案どおり可決しました。 委員会に付託された案件につ での審査を行いました。 員会に付託し、各常任委員会 日に設置された予算特別委員 いて、各常任委員長の報告、 定例会2日目には、各常任 また、新年度予算案を除く 新年度予算案は、定例会初 採決を行い、すべ の議案を所管の常任委 9 日 間に及ぶ審

日に審議し、それぞれ可 れました。 1件の計5件の議案が上程さ た議案51件、 例会では、 例会初日には 委員会提出議案1件は 成23年第1 諮問2件、 市長から提案され年第1回(2月)定 委員会提出議案 44 同 <u>|</u>意案1 が

等7件が提出され、 かかる請負契約の締結予算案、市役所新庁舎 員長報告、 すべ

平成23年] 回定例会

■第1回定例会で議決した案件

●条例案 4件 ●予算案 35件 ●諮問 2件 ●同意案 3件 ●その他 7件 ●委員会提出議案 1件

として義援金を支出する補正 案どおり可決しました。 て提案どおり可決しまし また、追加提出議案とし 東北地方への災害見舞金 副市長の選任の同意案 市役所新庁舎建設に の議案

■第1回定例会の日程	
2月22日 (1日目)	開会、会期の決定、議案説明、同意案採決【 同意可決 】、 諮問採決【 適任可決 】、新年度予算案を除く議案付託(常任委員会)、 委員会提出議案採決【 原案可決 】、予算特別委員会設置・委員の選任、 新年度予算案付託(予算特別委員会)
2月24·25·28日、 3月1日	新年度予算案を除く付託議案の常任委員会審査
3月2日 (2日目)	常任委員長報告─新年度予算案を除く議案採決【原案可決】
3月3・4・7日 (3~5日目) 代表質問・一般質問	
3月8~11・14~18日	付託議案の予算特別委員会審査
3月22日 (6日目)	予算特別委員長報告—新年度予算案採決【原案可決】、追加提出議案説明、同意案採決【同意可決】、議案付託(新庁舎建設特別委員会·総務委員会)、委員長報告、議案採決【原案可決】、閉会

委員会へ付託して審査した案件

※ 委員会での審査内容は P25からの委 員会審査の概要をご覧ください。

【総務委員会付託案件】

・附属機関の設置に関する条例の一部改正

・請負契約の変更

原案可決

【文教厚生委員会付託案件】

・東広島市保育所設置及び管理条例の一部改正

〈反対討論〉

保育所の統合や民営化は、国会でも 賛否両論の意見があり、議論されてお り、民営化を取りやめる自治体も出て きている。過疎化の総合的な支援がな

い中、地域住民の期待を背負った子育 ての拠点の廃止は、住民の高齢化を招 き、地域を衰退させることになるため、 反対する。

〈替成討論〉

保育所の民営化が、行政が責任を放 棄するものと受け取られるのは、間 違っていると考える。人は変化するこ とについて、何かを失うのではないか

と不安を覚えるものであるが、現状で 起きている様々な問題を解決するため に考える中で、保育所の民営化という 方向性になったと認識しており、賛成 する。

原案可決

・東広島市へき地保育所設置及び管理条例の廃止

〈反対討論〉

大田地区のへき地保育所は、役割を 十分に発揮され、現在も入所者がいる。 過疎に揺れる地域住民の若者の住宅政 策、Uターン等のニーズへの対応など、

総合的な支援策が不十分であった結 果、このような廃止決定の方針となっ たと考えられる。保育ニーズを切り捨 てることにもなり、反対とする。

【市民経済委員会付託案件】

・町及び字の区域の廃止並びに町の区域の設定	原案可決
11X 0 1 1 PM 1/10 PE W 1/10 PM	W > 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1

【建設委員会付託案件】

・市道の路線の廃止	
・市道の路線の認定	原案可決
・東広島市営住宅設置及び管理条例の一部改正	

【新庁舎建設特別委員会付託案件】

・請負契約の締結(東広島市庁舎新築工事(建築))	
・請負契約の締結(東広島市庁舎新築工事(電気))	原案可決
・請負契約の締結(東広島市庁舎新築工事(機械))	

委員会への付託を省略した案件

・人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を 黒瀬町菅田226番地	求めること 花谷 博	流化司油
・人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を 安芸津町大田882番地	求めること 宮尾みどり	· 適任可決
・監査委員の選任の同意 西条朝日町3番2号	*** の	
・副市長の選任の同意 広島市西区井口明神三丁目4番14号	stafe no fine 大北 和幸	同意可決
・固定資産評価員の選任の同意 広島市西区井口明神三丁目4番14号	staet nyfige 大北 和幸	

は不十分だが、賛成する。加には断固反対である。内容の意見書が出されており、参のを見書が出されており、参

◇賛成討論〉 ◇賛成討論〉 ◇賛成討論〉 ◇賛成討論〉

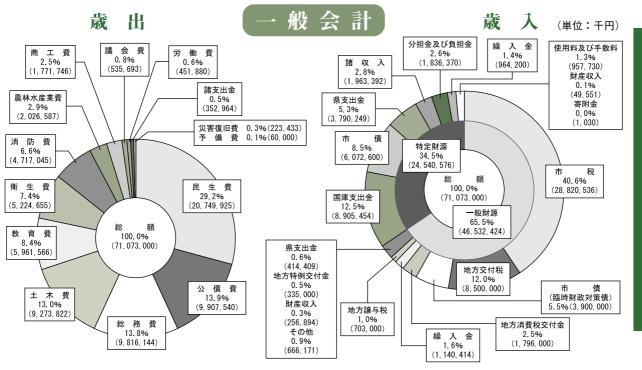
【可決】 慎重な対応を求める意見書(TPP)協定交渉に関して

の均衡ある発展に重大な影響

国においては、

国土と産業

委員会提出議案



	区分	平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額
一般会計		710億7,300万円	687億6,700万円
	住宅新築資金等貸付事業	798万 5 千円	931万1千円
	公共下水道事業	67億3,065万9千円	70億3,024万4千円
	産業団地汚水処理施設事業	3,936万7千円	3,812万7千円
特	農業集落排水事業	1億7,645万6千円	1億7,939万8千円
	ひがしひろしま墓園管理事業	2,268万3千円	2,275万1千円
別	特定地域生活排水処理事業	1,172万 6 千円	1,173万 2 千円
	寺家地区土地区画整理事業	5 億8,325万 1 千円	5億3,296万4千円
会	国民健康保険	147億 173万8千円	144億5,930万5千円
	後期高齢者医療	13億5,373万4千円	15億9,908万2千円
計	老人保健		605万1千円
	介護保険	106億7,462万7千円	98億5,973万 6 千円
	財産区(10管理会)	1,678万8千円	1,391万円
	計	343億1,901万 4 千円	337億6,261万1千円
	合 計	1,053億9,201万4千円	1,025億2,961万1千円

■水道事業会計

区 分	業務予定量・予算額	
	平成23年度当初	平成22年度当初
給水戸数	67,707戸	67,524戸
年間総配水量	17,298,121 m³	$17,240,103\mathrm{m}^3$
一日平均配水量	47,263 m ³	47,233 m³
収益的収入	46億3,255万2千円	45億 740万1千円
収益的支出	43億7,262万 4 千円	43億5,543万4千円
資本的収入	5億2,131万6千円	5億1,787万7千円
資本的支出	13億8,794万2千円	15億5,836万1千円

正も考えられる中、

合併後6

取り組もうとしているが、中料金引き上げ、収納率向上に求められる。上下水道会計は、別を残しており、即時廃止が

ようやく光が見えるよ

委員会での賛成討論

[で震災によるマイナス補

うな予算を示され

ている。

特別会計・企業会計

細業者の経済活性化策こ

[民健康保険、後期高齢者

予算特別委員会の審査概要

委員会での意見

慮していただきたい。 備蓄は、女性や障害者等に配 コスト縮減に努めて欲しい 災害対策用資材、食料等の 公共施設 の長寿命化を進

よう、国へ働きかけて欲し 調整区域での様々な問題を考 希望する対象者が接種できる 子宮頸がん等予防接種は、 市公園の整備は、市街化 画的に進めて欲しい。 米粉普及推進、産 団

業活性化

すべきであり、大規模事業の しも必要である。 教育の予算を最優先に 市民の生活、 福: 祉、

市民の貧困が拡大・長期化

委員会での反対討論

への補助金見直し 方策の策定、各種

> 保育所や特別養護老人ホームが盛り込まれている。一方、成、保育所の民営化等の計画 ▽反対討論 上、大型事業、基金の取り崩 本会議での討論

に医 っている。 優先に考えるべきである。 お て市民の負担が重 負担がかさむことと 介護保険、公共下水道 市民の暮らしを 中い

護の環境整備こそが最 齢化社会の今こそ子育てや介の増設の予算はない。少子高 れるべきである。 産業団 の計画を収減の

●平成22年度一般会計補正予算(第7号)を可決しました(総務委員会付託) 補正額 10億1,123万2千円減 補正後の総額 711億5,114万2千円

(主な補正内容)

・土木費(公共下水道事業特別会計への繰出金等)

·教育費(小学校大規模改造事業等)

特別会計では、年齢による差自策がない。後期高齢者医療や介護利用の負担軽減等の独別会計では、保険料引き下げ

国民健康保険、介護保険: 反対討論

特別会計・

・公債費(長期借入金元金償還金の繰上償還等)

6億3,076万9千円減

5 億3,764万 4 千円減

15億 535万3千円増

〈反対討論〉

安心して子育てをできる環境は、住民の切 実な願いであるが、保育所の統廃合計画は、 地域住民の過疎化進展に拍車をかけることに

もなり、新しい住民やよそからの保育ニーズ に応えられなくなる。将来、子ども達が不利 益を被ることが予想され、全体として反対と する。

委員会での主な意見・質疑応答

【意見】

災害復旧事業の繰越明許費補正がされてい るが、早期完了に努めて欲しい。

職員研修の実績を検証し、必要な研修に 参加できる体制を作り、充実させて欲しい。 財政が硬直化しないよう、実施可能な場 合は、これからも民間資金の繰上償還に取 り組んで欲しい。

●平成22年度一般会計補正予算(第8号)を可決しました(総務委員会付託) 補正額 30,000千円増 補正後の総額 711億8,114万2千円

(補正内容)

・総務費(災害見舞金としての義援金)

30,000千円増

平成23年第2回臨時会

●平成22年度特別会計補正予算を可決しました

会計名(補正回数)		補正額	補正後の総額	付託 委員会
住宅新築資金等	 貸付事業(1)	134万円減	797万1千円	
公共下水道事業	美 (4)	9億1,302万3千円減	61億8,005万5千円	建設
産業団地汚水処理施設事業(1)		220万円減	3,592万7千円	
農業集落排水事業(1)		965万 5 千円減	1億6,974万3千円	市民
ひがしひろしま墓園管理事業(1)		4万3千円増	2,279万 4 千円	経済
寺家地区土地区画整理事業 (3)		243万 4 千円減	5億8,533万円	建設
国民健康保険	事業勘定	2億1,493万4千円減	142億7,276万5千円	
(3)	直営診療施設勘定	699万 3 千円減	2,883万8千円	
後期高齢者医療(2)		2億5,945万8千円減	13億3,592万4千円	文教
老人保健(2)		354万 5 千円減	2,851万5千円	厚生
☆灌伊® (2)	保険事業勘定	5,733万円増	98億8,323万9千円	
介護保険(3)	介護サービス事業勘定	192万 8 千円減	6,456万円	

●平成22年度東広島市水道事業会計補正予算(第3号)を可決しました(建設委員会付託)

区 分		補 正 額	補正後の総額
収益的収入及び支出	収入	1億3,380万5千円増	46億5,120万 6 千円
以金的4X八及0°文山	支出	3,413万 4 千円減	43億1,102万2千円
次未的顺子及水土山	収入	7,786万円減	4億6,801万7千円
資本的収入及び支出	支出	1億3,504万4千円減	14億4,404万9千円

護納付金課税額の限度額の引 高齢者支援金等課税額及び介 を改正し、 専決処分の承認 国民健康保険税条例 基礎課税額、 0 後期

民税の雑損控除額の控除及び

雑損失の金額の控除の特例を

適用できることとしたも

年度以後の年度分の 年の損失金額として、

個人の市 平 成 23 平 成 22

金額は、

選択により、

家財等について受けた損失の

自転車事故があり、 額を定めたもの 専決処分の承認 東日本大震災により住宅、 道路の管理上の瑕疵による

本会議で可決した案件) 専決処分の承認

案2件を可決しました。 た。また、承認案4件、

上げたもの)上三永財産区管理委員の選 任の同意

出産育児一 時金の

専決処分の承認 額を引き

る。 担の軽減を図るべきだ。 れを行うことで、 るのではなく、 加入者は厳しい財政状況にあ 厳しい社会情勢の中、 限度額を上げ 一般会計からの繰り入 国の負担増の 加入者の負 負担を求め 玉

き上げを行ったも 〈反対討論〉 加する 影響はどれくらい 550世帯に影響が 税収が1090 方円 か。

増 あ

■第2回臨時会で 議決した案件

部

●承認案 4件

●同意案 2件

西条町上三永745 高屋町溝口676番地監査委員の選任の同意 高屋町溝口676番 4 8 和*番 地 正業

を行い、

市議会議員選挙後の

新しい議会構成を決定しまし

境衛生組合議会議員選挙など

常任委員会委員・議会運営委

た臨時会では、正副議長選挙

5月11日から13日に開かれ

員会委員の選任、広島中央環